

社会は、地理・歴史・公民分野の各大問から構成されています。また、論述問題(文章で説明等を求める問題)を出題しており、部分点を設けています。

1 地理分野からの出題です。

問1 正解は「富山」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。

問2 正解は「ラムサール条約」です。正式名称である「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」も正解とします。

問3 「フェーン現象によって生じる、高温の南風の影響をやわらげる」といった内容の文章であれば正解とします。

問4 A 正解は④です。④は「必要な飼料の大部分を国内生産によって供給できるため」という部分が誤りです。

B 「輸入の自由化によって、海外から安価な牛肉が輸入されるようになったため。」といった内容の文章であれば正解とします。

問5 A 正解は③です。③は「主に水力発電で補われるようになった」という部分が誤りです。

B 正解は③です。③は「日本に輸入されるすべての農作物の関税を撤廃しないことが決定した」という部分が誤りです。

問6 正解は「仙台」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。

問7 下線部(キ)の県は宮城県です。宮城県は、岩手県・秋田県・山形県・福島県と隣接しています。したがって、正解は①・⑤です。この解答以外は不正解とします。部分点はありませぬ。

2 歴史分野からの出題です。

問1 A 問題文から、旧石器時代の日本についての問題であることがわかります。正解は①・③です。この解答以外は不正解とします。部分点はありませぬ。

B 正解は「野尻湖」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。

問2 正解は「門前町」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。

問3 正解は「武田信玄(晴信)」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。

問4 ①②③は慶応期から明治期にかけてのできごとです。正解は④です。

問5 A 正解は「前方後円墳」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。

B 正解は①です。①は6世紀のできごとです。

問6 A 正解は「聖武天皇」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。

B 「東大寺の建築物」とは、天平文化の代表的な建築物である正倉院を示しています。したがって、正解は③です。

問7 平安末期から鎌倉時代にかけてのできごとについて問うています。正解は②です。

3 公民分野からの出題です。

問1 A 正解は④です。④は「全額税金でまかなわれている」という部分が誤りです。

B 社会保険は、医療保険、公的年金、雇用保険、労災保険、介護保険の5部門で構成されています。したがって、正解は②です。

問2 正解は「最低限度の生活」です。

問3 ②③④はそれぞれ首相や内閣の事績が誤っています。日米安全保障条約は岸信介内閣によって改定されました。国民所得倍

増計画を発表したのは池田勇人首相です。日ソ共同宣言の調印は鳩山一郎内閣によってなされました。したがって、正解は①です。

問4 正解は「公害対策基本法」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。

問5 ①は「地方公共団体の財政上の格差を是正するために交付される、地方交付税交付金」、③は「自衛隊発足時から現在にかけて一貫して増加し続けている」、④は「所得税などの間接税」と「消費税などの直接税」という部分が誤りです。したがって、正解は②です。

問6 A 正解は③です。③は「有権者は直接国会へ法律案を提出する権利を持っている」という部分が誤りです。

B 「小選挙区制は、一選挙区から1名の代表者しか当選しないため、落選者に投じられた死票が多くなってしまうこと。」といった内容の文章であれば正解とします。

C 正解は「公職選挙法」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。